

納入事例

ホール・劇場

小松市民交流プラザ「The MAT'S」様

日本メーカーTOAがプロデュースした迫力のライブハウスサウンド



全国でも珍しい、行政が整備したライブハウスとして注目を集める石川県小松市の「The MAT'S（ザ・マッツ）」。

音楽はもとより、ダンス、演劇、スポーツ観戦など、若い世代の多彩な表現活動の拠点としてスタートしたばかりの施設は、プロのミュージシャンのライブにも対応する本格的な音響設備や照明装置を備えた250人収容のホールをはじめ、ラジオの電波を使って情報発信ができるラジオスタジオも完備。充実した施設を市民の誰もがリーズナブルな料金で利用することができます。

プロオーディオの国産メーカーとしての真価を発揮

ライブやDJイベントなどで使用されるハイレベルな音響設備として、全国のライブハウスでも実績のあるTOAのコンサート用スピーカーシステム「Z-DRIVE」をご採用いただいています。

メインスピーカーはZ-DRIVEのなかでもハイエンドモデルとなるセミラージシステムの「[SR-F3](#)」「[SR-L3](#)」。さらにデジタルプロセッサー「[DP-0206](#)」によるきめ細かなイコライジングとパワーアンプにより、ハイパワーなサウンドを実現し、プロミュージシャンの要望にも応えるサウンドメイクが可能となっています。

もともと、「小松にライブハウスをつくりたい」という市民の方々の熱い想いを受けて、行政がライブハウスをつくるという先例のない計画から生まれたThe MAT'S。市民参加の懇話会においてワークショップを重ね、施設の規模・デザイン・音響設備などについて広く意見を集めた結果、県内外のライブハウスにひけをとらない本格的なライブスペースができあがりました。そこには、プロオーディオの国産メーカーとして数々のライブハウスやコンサートホールで実績のあるTOAならではの音づくりのノウハウが生かされています。

著名なミュージシャンを招いたオープニングイベントでは、迫力あるサウンドが、多くの市民のみなさんを感じと興奮で包み込みました。今後は、ライブに限らず、市民のみなさんの様々な表現活動の場として活用されていきます。



心揺さぶるサウンドと歓声が交じり合い、観客と演奏者が一体となるライブシーン



ハイエンドのコンサート用スピーカーシステム
Z-DRIVE 「[SR-F3](#)」 「[SR-L3](#)」



パワーアンプ 「[IP-600D](#)」
デジタルプロセッサー 「[DP-0206](#)」